

沖縄県伊是名村 財政健全化計画実施状況報告(要旨)

1 具体的な措置の実施状況

- ・ 地方税等の滞納整理については、計画した歳入確保に至らなかったが、夜間徴収等の徴収強化に取り組んだ。
- ・ 法定外目的税による歳入の確保については、計画に近い歳入を確保したが台風襲来による影響により目標の歳入を確保するに至らなかった。
- ・ ふるさと納税の呼びかけにより計画以上の収入を確保した。
- ・ 職員数の削減については、2名の削減を行った(計画では1名削減)。
- ・ 一般職の期末勤勉手当の減額措置(9%)及び管理職手当の全額カットを計画どおり実施した。
- ・ 特別職の報酬の減額措置(18.55%)を計画どおり実施した。
- ・ 過去に発行した地方債の繰上償還により、計画どおり将来負担すべきであった利子相当額の軽減が図られた。

2 歳入及び歳出に関する計画の実施状況

- ・ 財政健全化計画における平成22年度中の効果計画額と実績額の比較
(単位：千円)

内容		効果額	
		計画額	実績額
歳入	地方税等の滞納整理等	200	2,168
	公有財産の売却等	2,500	3,459
	ふるさと納税制度の活用の呼びかけ	500	965
歳出	職員数の削減	3,000	19,071
	補助金等の整理合理化	700	700
	地方債の繰上償還による利子相当額の軽減	7,619	7,619

公有財産の売却等の実績額 3,459 千円のうち 2,885 千円は平成 21 年度で前倒し実施している。

3 健全化判断比率の状況

(単位：%)

内容	計画前年度 (20年度)	計画初年度 (21年度)		平成22年度		最終年度 (23年度)
	実績	計画値	実績	計画値	実績	計画値
実質公債費比率	28.0	28.2	28.4	25.8	26.2	24.0

4 その他財政の早期健全化に必要な事項の措置の実施状況

- ・ 基金の積立については、計画どおりに行った。

5 実質公債費比率が計画値を上回った要因と今後の見通し

- ・ 公営企業に対する基準外繰出によって実質公債費比率が計画どおり達成することができなかった。
- ・ 平成 23 年度は公営企業に対する基準外繰出が少額になること、また平成 22 年度中に地方債の繰上償還を積極的に行ったことから計画最終年度には計画を達成することができる見込みである。